



2021年10月27日

各 位

会 社 名 東京電力ホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表執行役社長 小早川 智明
(コード番号 9501 東証第1部)
問 合 せ 先 経理室決算統括グループマネージャー 豊城 泰晃
(TEL 03 - 6373 - 1111)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2021年7月29日に公表した2022年3月期通期連結業績予想を以下のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,484,000	百万円 69,000	百万円 74,000	百万円 67,000	円 銭 41.82
今回修正予想 (B)	4,850,000	21,000	△13,000	△16,000	△9.99
増 減 額 (B-A)	366,000	△48,000	△87,000	△83,000	
増 減 率 (%)	8.2	△69.6	-	-	
(参考)前期連結実績 (2021年3月期)	5,866,824	143,460	189,880	180,896	112.90

2. 修正の理由

連結業績予想につきましては、燃料価格上昇に伴い、JERAでの燃料費調整制度の期ずれ影響の悪化などにより、業績予想を修正するものです。

業績予想の修正内容などについては、別紙をご覧ください。

以 上

<別紙>

【2022年3月期通期連結業績予想】

売上高は、総販売電力量の増加などを見込んだことにより、3,660億円増収の4兆8,500億円程度となる見通しです。

経常損益は、売上高の増収があるものの、燃料費調整制度の期ずれ影響の悪化などを見込んだことにより、870億円減益の130億円程度の損失となる見通しです。

親会社株主に帰属する当期純損益は、830億円減益の160億円程度の損失となる見通しです。

(単位：億円)

	2022年3月期 (今回修正予想)	2022年3月期 (前回発表予想)	比較
売上高	48,500	44,840	+ 3,660
営業損益	210	690	△ 480
経常損益	△ 130	740	△ 870
特別損益	0	-	+ 0
親会社株主に帰属する 当期純損益	△ 160	670	△ 830

※特別負担金 500 億円を仮置きしております。

【収支諸元】

	2022年3月期 (今回修正予想)	2022年3月期 (前回発表予想)
販売電力量 (億kWh)	2,220	2,130
エリア需要 (億kWh)	2,663	2,673
為替レート (円/ドル)	110程度	110程度
原油価格 (ドル/バレル)	74程度	62程度
出水率 (%)	100程度	100程度
原子力設備利用率 (%)	-	-

【影響額】

	2022年3月期 (今回修正予想)	2022年3月期 (前回発表予想)
<支払利息> 金利 1% (長・短)	160億円程度	170億円程度